

第2回多様な大都市制度実現プロジェクト 次第

日時：令和4年7月19日（火）11：30～12：30

1 開会

2 議事

3 閉会

第2回多様な大都市制度実現プロジェクト

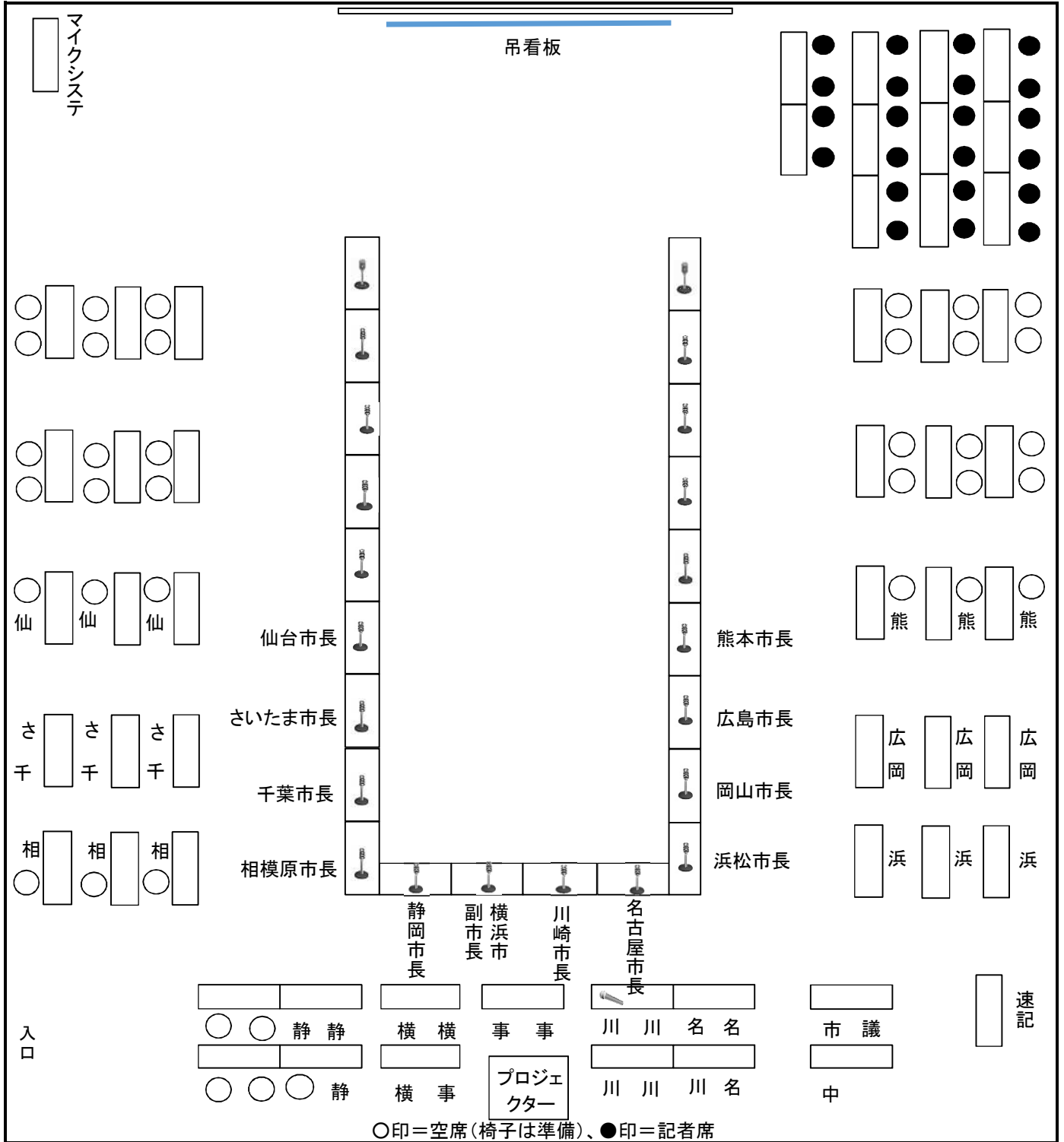
出席者名簿

仙 台 市 長	<small>こおり</small> 郡	<small>かずこ</small> 和 子
さいたま市長	<small>しみず</small> 清 水	<small>はやと</small> 勇 人
千 葉 市 長	<small>かみや</small> 神 谷	<small>しゅんいち</small> 俊 一
川 崎 市 長	<small>ふくだ</small> 福 田	<small>のりひこ</small> 紀 彦
横浜市副市長	<small>いじち</small> 伊 地 知	<small>ひでひろ</small> 英 弘
相模原市長	<small>もとむら</small> 本 村	<small>けんたろう</small> 賢 太 郎
静 岡 市 長	<small>たなべ</small> 田 辺	<small>のぶひろ</small> 信 宏
浜 松 市 長	<small>すずき</small> 鈴 木	<small>やすとも</small> 康 友
名古屋市市長	<small>かわむら</small> 河 村	たかし
岡 山 市 長	<small>おおもり</small> 大 森	<small>まさお</small> 雅 夫
広 島 市 長	<small>まつい</small> 松 井	<small>かずみ</small> 一 實
熊 本 市 長	<small>おおにし</small> 大 西	<small>かずふみ</small> 一 史

第2回 多様な大都市制度実現プロジェクト 配席図

令和4年7月19日(火) 11:30~12:30
 ロイヤルパークホテル 3階 ロイヤルホールEast

スクリーン



プロジェクトでの具体的な活動内容（案）

令和 4 年 7 月 19 日

1 指定都市が一体となった情報発信

- ・ 共同でのポスターやパンフレットの作成 / 同時期の統一広報の実施
- ・ シンポジウムの開催

2 特別自治市をより分かりやすく伝えるための工夫

- ・ 「特別自治市」の新たなフレーズの作成 / 共同アピール

3 国への要請活動の実施

- ・ 内閣府や総務省などに対して、特別自治市制度の法制化など、指定都市市長会として、新たな大都市制度実現に向けた要請活動を実施

4 国会議員への要請活動の実施

- ・ 国会議員（政党）への提言活動や「指定都市を応援する国会議員の会」等に対して、特別自治市制度の法制化など、新たな大都市制度実現に向けた要請活動を実施
- ・ 参議院選挙の候補者に対する特別自治市に関するアンケートの実施、結果公表

1 指定都市が一体となった情報発信①

■ 共同での広報物の作成／同時期の統一広報の実施（案）

【目的／ターゲット】

- ・ 市民・道府県民・国民に対する機運醸成
- ・ 全国的な機運醸成（議員や経済団体等）

【広報物】

- ・ 指定都市で統一したポスター、パンフレット（チラシ）の作成
（ポスター掲出、チラシデータの活用）

【同時期の統一広報の実施】

- ・ 重点取組期間を設定して取組を強化（10月～3月）
指定都市が一体となり、様々な手段を用いて情報発信を実施
⇒ 各市でのイベントやホームページなどを活用した情報発信
公共施設、経済団体等でのポスター掲示依頼



ポスターイメージ



チラシイメージ

1 指定都市が一体となった情報発信②

■ シンポジウムの開催（案）

- 地方開催の指定都市市長会シンポジウムを活用し、機運醸成を図る。

【大都市制度の実現に関連したシンポジウム 令和4年度開催予定】

- ・ 指定都市市長会シンポジウム in 横浜
- ・ 指定都市市長会シンポジウム in 川崎

- その他、各都市で開催する大都市制度に関するシンポジウム等がある場合については、指定都市市長会とタイアップ（共催や後援）して開催することなどを積極的に検討する。

1 指定都市が一体となった情報発信②

■ 指定都市市長会シンポジウム in 川崎 開催（案）

【開催日時】 令和5年2月

【場所】 川崎市内

【開催趣旨】 川崎市が指定都市移行50周年を迎える中、昨年11月の指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」最終報告を踏まえ、多様な大都市制度の必要性を議論し、制度創設に向けた機運醸成を図る。

【ターゲット】 川崎市民、首都圏近郊の住民等

【内容】

- ・ 指定都市移行50周年の振り返り
- ・ 講演
- ・ パネルディスカッション

※内容については、今後調整

1 指定都市が一体となった情報発信③

■ 各市で広報が可能なイベント等開催予定（9月～3月） ポスター掲示場所予定

(1/4)

	分類	内容
仙台市	イベント/講演会等	まちづくりに関するフォーラムでの配布（時期未定）
	ポスター掲示	まちづくりに関するフォーラム会場 1箇所（時期未定）
	その他	市ホームページへの掲載
さいたま市	イベント/講演会等	市内イベントにて配布に向けて調整中
	ポスター掲示	公共施設（各区役所、支所・市窓、公民館、コミュニティセンター、文化施設）
	その他	市ホームページへの掲載、Twitterによる情報発信
千葉市	イベント/講演会等	区民まつり（10～11月）、各区商業施設でのパネル展示（時期未定）、その他広報場所検討
	ポスター掲示	公共施設（市役所、区役所、図書館、コミュニティセンター） 約70か所
	その他	市ホームページへの掲載

1 指定都市が一体となった情報発信③

■ 各市で広報が可能なイベント等開催予定（9月～3月） ポスター掲示場所予定

(2/4)

	分類	内容
川崎市	イベント/講演会等	各区町内会連合会（8月～）、市民・区民まつり（10～11月）、町内会・自治会向け出前説明会（10月頃～）、指定都市シンポジウム（2月頃）、各区役所等でのパネル展（時期未定）、かわさき市政だよりへの掲載、その他広報場所を検討
	ポスター掲示	公共施設（市役所、区役所、図書館、市民館など） 約60か所、 経済団体 約10か所
	その他	市ホームページの充実、掲載
横浜市	イベント/講演会等	地域との意見交換（8月～）、各区役所等でのパネル展（9～12月）、指定都市シンポジウム（2～3月）、市庁舎でのパネル展（3月）
	ポスター掲示	公共施設（市役所、区役所、図書館、地区センターなど）約120か所
	その他	市ホームページへの掲載、SNS（Twitter、LINE）による情報発信
相模原市	イベント/講演会等	市商工会議所への講義（依頼に応じて随時）、まちかど講座（出前事業）（依頼に応じて随時）
	ポスター掲示	公共施設（市役所、区役所、図書館、公民館など）約50か所、 商工会議所等 約5か所
	その他	広報さがみはらや市ホームページへの掲載、図書館の展示ブースでの情報発信

1 指定都市が一体となった情報発信③

■ 各市で広報が可能なイベント等開催予定（9月～3月） ポスター掲示場所予定

(3/4)

	分類	内容
静岡市	イベント/講演会等	ポスターの内容等により検討
	ポスター掲示	公共施設（市役所、区役所） 約10か所
	その他	市ホームページへの掲載
浜松市	イベント/講演会等	市政報告会4か所程度（11月）、大学・高校等への出前講座（依頼により随時）等
	ポスター掲示	公共施設（市役所、区役所、協働センター、図書館等）約70か所 他
	その他	市及び指定都市市長会のウェブサイトの充実等
名古屋市	イベント/講演会等	市内大学での講義（11月）、県内近隣38市町村との研究会（11～3月）、大都市制度の講演会（1～3月）、大学生対象の業務説明会（2月頃）、市政出前トーク（依頼に応じて随時）、愛知県や県内他市町村への情報提供（適宜）
	ポスター掲示	公共施設（市役所、区役所、図書館、生涯学習センターなど）約60か所
	その他	市ホームページへの掲載、広報なごやへの掲載

1 指定都市が一体となった情報発信③

■ 各市で広報が可能なイベント等開催予定（9月～3月） ポスター掲示場所予定

(4/4)

	分類	内容
岡山市	イベント/講演会等	出前講座（説明会）、各種イベント機会の活用を検討
	ポスター掲示	公共施設（市役所、区役所、図書館、公民館など） 約60か所
	その他	市ホームページへの掲載、市のソーシャルメディアによる情報発信
広島市	イベント/講演会等	広島広域都市圏内の大学への特別自治市制度の紹介（時期未定）、市政出前講座（依頼に応じて随時）
	ポスター掲示	公共施設（市役所、区役所、出張所） 約20か所
	その他	市ホームページへの掲載
熊本市	イベント/講演会等	ポスターの内容等により検討
	ポスター掲示	公共施設（市役所）※ポスターの内容等により検討
	その他	市ホームページへの掲載

情報発信の予定・実施結果をとりまとめて広く周知

2 特別自治市をより分かりやすく伝えるための工夫

■ 特別自治市の新たなフレーズの作成／共同アピール（案）

【「特別自治市」の通称名】

「特別市」

【新たなフレーズ／共同アピール】

- ・ 通称名と新たなフレーズ（キャッチコピー）を併記したポスターやチラシを作成後、重点取組期間（10月～3月）の取組の周知とあわせて、報道発表（9月下旬頃）
- ・ 重点取組期間中（10月～3月）に、指定都市が一体となり、様々な手段を用いて通称名と新たなフレーズを掲載したポスターやチラシを用いて、情報発信と機運醸成に向けた活動を実施
- ・ 活動の結果は、後日、指定都市市長会のホームページに集約して活動写真などを含めて掲載するとともに、各都市のホームページからもリンクを張るなど共同での情報発信を実施
- ・ 重点取組期間中、複数の企画を設けるなど取組やアピール内容を工夫

3 国への要請活動の実施①

■ 国への新たな大都市制度実現に向けたこれまでの要請活動

【最終報告とりまとめ以降の大都市制度の実現に関する要請状況①】

日時	令和3年11月16日
提言先	総務省
提言内容	多様な大都市制度の早期実現を求める指定都市市長会提言
提出者	久元 喜造 神戸市長（多様な大都市制度実現プロジェクト担当市長）（当時）
相手先	田畑 裕明 総務副大臣

【内容】

特別自治市（第30次地方制度調査会答申では「特別市（仮称）」）は、同調査会で検討の意義が認められており、国や政党においては、このたび指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」が取りまとめた最終報告も踏まえ、特別自治市の法制化について検討を行うとともに、次期地方制度調査会等において特別自治市の法制化に向け議論の加速化を図ること。

また、基礎自治体の「現場力」と大都市の「総合力」を併せ持つ指定都市に対し、地域の実情に合わせた事務・権限と税財源の更なる移譲をより積極的に進めること。

3 国への要請活動の実施①

【最終報告とりまとめ以降の大都市制度の実現に関する要請状況②】

日時	令和4年5月25日
提言先	内閣府
提言内容	経済財政運営と改革の基本方針2022（仮称）に対する指定都市市長会提言
提出者	久元 喜造 神戸市長（指定都市市長会会長）
相手先	小川 康則 内閣府大臣官房審議官（経済財政運営担当）

【内容】

5 多様な大都市制度の早期実現と大都市における税財源の拡充強化

（1）多様な大都市制度の早期実現

基礎自治体優先の原則の下、住民がより良い行政サービスを受けられるよう、従来から提案している「特別自治市」制度について、指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」が取りまとめた最終報告及び第33次地方制度調査会における調査審議の状況も踏まえ、制度化に向けた議論を加速させるなど、地域の特性に応じた多様な大都市制度の早期実現を図ること。

3 国への要請活動の実施②

■ 国への新たな大都市制度実現に向けた要請活動（案）

【活動の方向性】

これまでの指定都市市長会の提言内容を精査し、次回11月のプロジェクト会議で新たな要請文（案）をとりまとめ、指定都市市長会議に諮る。

【検証内容】

提言内容、要請先、要請方法など

なお、11月まで国への要請を実施しないのではなく、地方制度調査会への対応をはじめ、必要に応じて随時要請活動等を実施する。

4 国会議員への要請活動の実施①

- 国会議員（政党）への提言活動や「指定都市を応援する国会議員の会」等に対して、地方制度調査会で議論されている内容を踏まえつつ、特別自治市制度の法制化など、新たな大都市制度実現に向けた要請活動を実施

【現在の状況と今後の予定】

- 本年5月に開催された「指定都市を応援する国会議員の会」役員会において、指定都市市長会としての取組を説明した。
- 今後、会長や各担当市長を中心に、一丸となって、「指定都市を応援する国会議員の会」との意見交換や、国会議員等に働きかけを実施する。

プロジェクト参加の12市長において、個別に国会議員等への提言活動の実施機会があるようであれば、あらかじめ情報提供をいただくなど、連携した要請活動を展開する。

4 国会議員への要請活動の実施②

■ 参議院選挙の候補者に対する特別自治市に関するアンケートについて

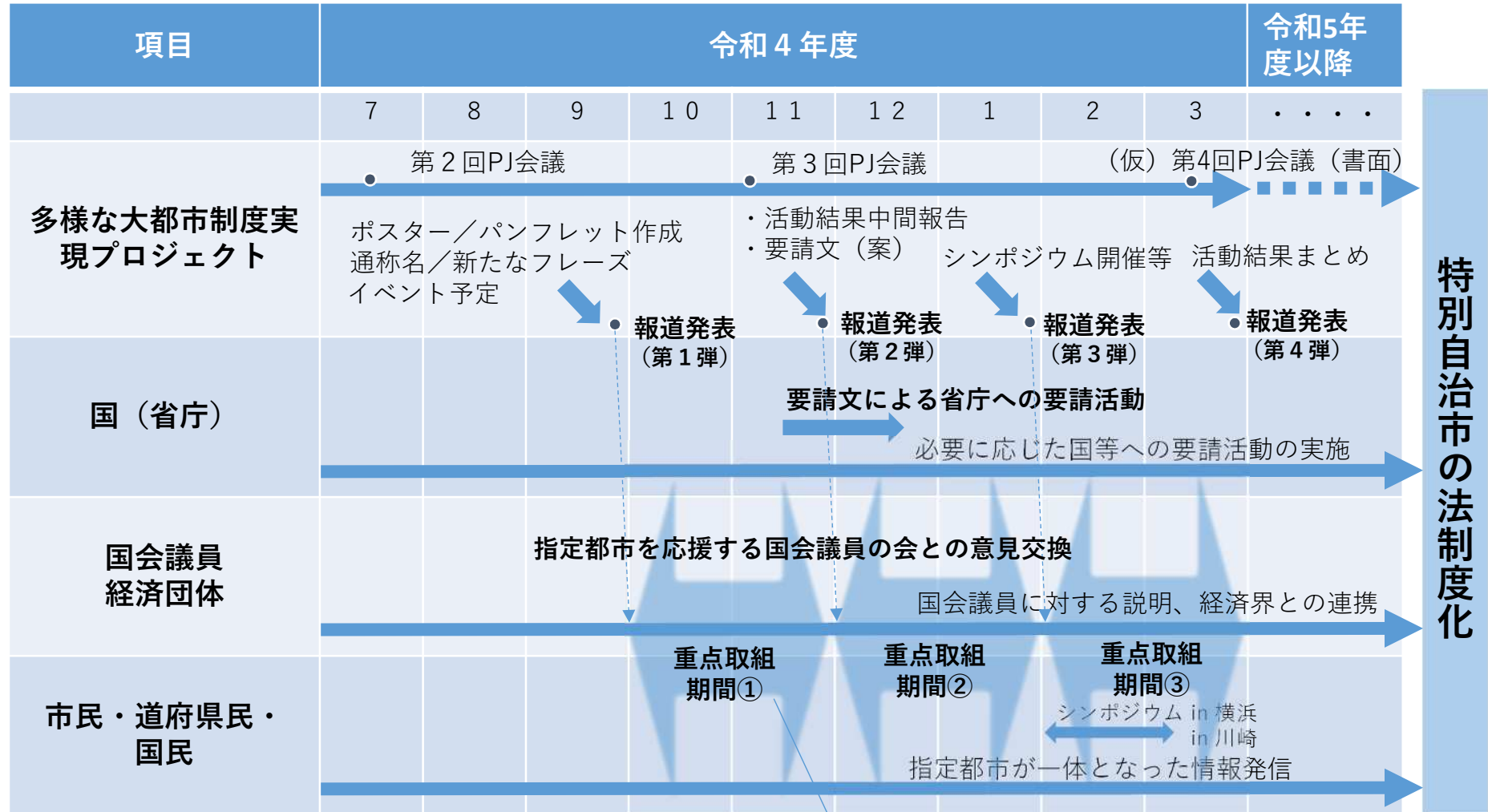
【現在の状況と今後の予定】

- 前回の指定都市市長会議終了後、アンケートの実施に向けて検討を行った。

【主な検討事項】

- ◎ アンケートの実施スケジュール
 - ◎ アンケートの内容
 - ◎ アンケートの回収・とりまとめ方法
 - ◎ 法的な対応
 - ◎ アンケート送付先
 - ◎ 結果の公表内容 など
- 準備期間が非常に限られていることなどから、参議院選挙の機会でのアンケートの実施は見合わせた。
 - 今回の検討を踏まえ、アンケートの実施時期や手法、対象者について、このプロジェクトにおいて議論を行い、機運醸成に繋げる。

今後のスケジュール（案）



特別自治市の法制度化

重点取組期間は、大きく3つに分けて段階的に取組を展開することで機運を醸成する